

2018年度 特別重点研究助成実施状況報告書

2019年4月2日

学長殿

研究	所属・職	中部地方産業研究所・所長
代表者	氏名	阿部 聖

研究課題	南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究
研究の中心となる 研究所	中部地方産業研究所
研究実施状況の概要 研究成果の公表、学内・学外機関による評価の実施、外部資金獲得への取り組み状況等についても記述してください。	
<p>・2018年度年次報告書『南海トラフ大地震を見すえた自然大災害と地域連携を踏まえた大学BCPの総合的研究』を2019年6月末に刊行予定である。刊行の際は、中産研構成員（所員・客員所員・研究員・補助研究員）と公共図書館、大学図書館等へ配布し、学内外へその成果を公表する予定としている。また、学内の事務部署へは回覧にて情報提供および公表を行う。</p> <p>■目次（案）</p> <p>I はじめに</p> <p>①2018年度の研究活動について</p> <p>II 現地調査</p> <p>①高知大学BCP調査（7月27日～28日）</p> <p>②倉敷市真備町避難所調査（7月19日～20日）</p> <p>③新潟大学BCP調査（3月24日～26日）</p> <p>III 大学BCPに関する研究会</p> <p>①徳島大学</p> <p>②香川大学</p> <p>IV 避難訓練に関するアンケート調査</p> <p>V 大学BCPに関する先行研究</p> <p>VI 東日本大震災時の被災大学の対応</p> <p>VII 提言</p> <p>参考資料</p> <p>①愛知大学特別重点研究助成申請書</p> <p>②愛知大学特別重点研究助成使用計画書</p> <p>・2017年度同様、中部地方産業研究所運営委員会にて、運営委員による内部評価を受けることとしている。</p>	